

すみだ区議会だより

SUMIDA

City Assembly News

2026
8.7

No. 248

あなたのアイデアが、まちの架け橋になる！
**すみだ区議会キャラクター
名前大募集**

一步進んだ墨田区へ
**区政の課題へ挑む
「特別委員会」の歩みと未来**

私たちの暮らしは
どう変わる？
6月議会の決定事項が
もたらす未来

リニューアル
第1号
巻頭特集

＜＜ 坂井ユカコ議長が行く！ ＞＞

すみだ水族館探訪

～近づくと、もっと好きになる。癒やし空間とワクワクの仕掛けをご紹介～

SUMIDA AQUARIUM

東京スカイツリー®の開業と同日にグランドオープンし、今や地域の方々や観光客に深く愛されている「すみだ水族館」。すみだ区議会だよりリニューアル第1号では、坂井ユカコ議長が館内をじっくりと巡り、都市型水族館ならではのユニークな工夫や、地域とつながる先進的な取組を見学。生き物たちの命を支える現場の熱い想いに迫りました。

リニューアル
第1号
巻頭特集

◀ 坂井ユカコ議長が行く! ▶

すみだ水族館探訪

～近づくと、もっと好きになる。癒やし空間とワクワクの仕掛けをご紹介～



小笠原諸島の濃く深い海を表現した「小笠原大水槽」

館内でも圧倒的な存在感を放つ「小笠原大水槽」。この水槽は、東京から約1,000キロメートル離れた世界自然遺産・小笠原諸島の海を表現した特別な展示です。濃く深く、どこまでも透明な青色は「ボニンブルー」と称されています。水槽内では、魚たちの群れがシンクロしてキラキラと輝きながら波打っており、まるで海の中に散りばめられた動く宝石のよう。さらに、大型のサメやエイが水槽ギリギリの目の前を悠々と通過する設計になっており、その迫力に思わず息を呑みます。館内では人工海水を利用し、小笠原の海の実感を表現。支配人は「私も実際に現地に行っていました。海がすごく青いのに、ほかの海とは全然違って。その海の青さを、小笠原の人たちと一緒に表現すべく、照明などを駆使しました」と、こだわりを熱く語ります。さらに、坂井議長は近くの水槽で元気に泳ぐアオウミガメの赤ちゃんにも目を留め、「ミュージアムショップに売っているぬいぐるみと同じくらいのサイズの子が一生懸命泳いでいる姿が本当にかわいい！小笠原の海で生まれて、ここである程度大きくなるまで育て、また帰っていくんですね。寂しいですが、また次の赤ちゃんが来るということなので、それは繰り返しここに来る動機付けになりますよね」とすっかり魅了されていました。



命の営みを包み隠さず見せる「キッチン」

エサの調理場をガラス越しに完全公開した「キッチン」。「普通は隠してしまうバックヤードでの作業をあえて見せるのは、この限られた空間での一つの知恵、素晴らしいアイデアですね。オットセイはこれのお刺身を食べるんだと親近感を持って楽しく見ていました」と坂井議長も大絶賛。

赤ちゃんクラゲたちの飼育の様子を目の前で「アクアベース(ラボ)」



すみだ水族館の象徴的な展示の一つが、クラゲエリアです。海から直接クラゲを採取することができないため、館内の「アクアベース(ラボ)」で飼育スタッフの手によって生まれたばかりの小さな状態から繁殖・育成を行っています。繊細で、数ミリほどの大きさしかない小さな赤ちゃんクラゲはラボで大切に育てられ、大きくなると展示エリアへとデビューしていきます。



議会からすみだ水族館へ相談したのが始まりの「メダカの学校プロジェクト」

館内6階に展示されている、メダカの学校プロジェクトをご存知ですか？すみだ水族館は、墨田区に根ざした環境保全・教育活動にも非常に力を入れており、その代表例がこのプロジェクトです。実は、生物多様性保護の一環として、区議会議員の提案から始まったもので、区内の学校で発見されたメダカを保護し、大切に飼育・展示しています。坂井議長が「解体される学校にいた生き物を水族館の力を借りて

育てていただいている。こうした地域との関わりをどう捉えていますか？」と尋ねると、支配人は「『すみだ水族館』という名前のおり、地域に根ざした運営を大切にしています。目の前の北十間川での生き物観察イベントや、区内の小学校でのメダカの授業などを通して、地域の皆さんに命や環境の大切さを伝えたい。それによって、墨田区の人たちがより豊かに暮らせるようになってほしいなと願っています」とプロジェクトへの想いを語ります。



個性と“ペンギン模様”が爆発！「ペンギン相関図」と徹底した健康管理

「だいふく」「はなび」など全ペンギンに名前を付けて識別しており、飼育スタッフが日夜観察する複雑な「ペンギン模様」を毎年更新しています。始まりは、飼育員が毎日つけている日誌の記録を、お客様にも楽しんでもらおうと表現したこと。坂井議長は「個性がはっきりしていて人間みたい。改めて公開されているのがすごく興味深いです」と感心しきりでした。また、ペンギンのゴハンタイムでは、飼育スタッフが見事な連携で一羽ずつの食べる量や体調を細かくチェックしている様子を見ることができます。





かわすみ るい

スペシャル対談

坂井ユカコ議長 × すみだ水族館支配人川角 類さん

——区民の皆様にとって「公園のような、毎日通いたくなる場所」へ



【クラゲエリア (ビッグシャーレ)】

自力では泳げないクラゲが漂えるよう、適切な水流が必要。U字型の水槽を採用したり、アクリル板で仕切らない長径7メートルの水槽「ビッグシャーレ」を制作したり、クラゲの悠々と漂う姿にどっぷりと浸れるクラゲエリア。ビッグシャーレでは、約500匹のミズクラゲを上から覗き込むことができ、水面にゆめく幻想的な姿は必見です。



【パシフィックシーネットル】



【アマクサクラゲ】



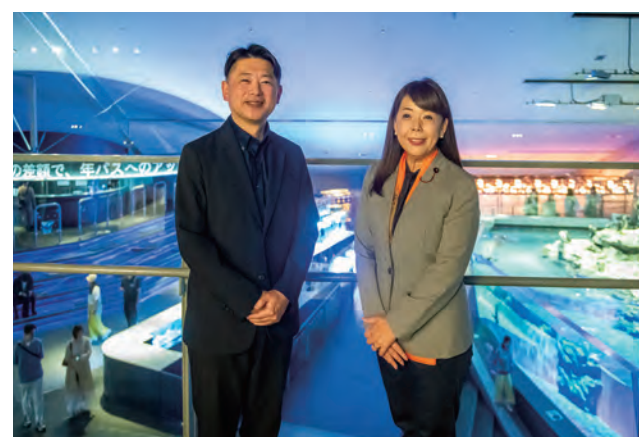
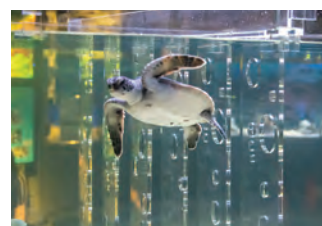
【ミズクラゲ】

五感を満たす癒やしと、光と影が織りなす幻想的な美空間



水草が放つ酸素の泡がきらめく美しい水景と、和の幻想的な空間に癒やされる

「自然水景」では、水草の光合成による酸素、魚の呼吸、エビの清掃という、自然界の美しい生態系サイクルをそのまま表現。また、金魚展示「江戸リウム」では、様々な品種の金魚たちを様々な角度から観察でき、和の装飾が“映える”空間が広がっています。



坂井議長：今日は本当にありがとうございました。実はすごく久しぶりに伺ったんです。非常に近い距離にあるのに、あまりに近すぎて、普段は雑誌やインターネット、テレビで見るとばかりになってしまっていて。でも今日本当に来てみて、当時（開業初期）とはまったく違う新しい印象で楽しむことができました！館内がすべて新鮮で、水槽の周りをぐるぐると何回も何回も回ってしまっ、久しぶりに水族館を満喫させていただきました。

川角支配人：そう言っていただくと本当に嬉しいです。当時はなかった展示やリニューアルもたくさん行っていますからね。2012年の開業以来、私たちがずっと目指しているのは、地元の方が毎日のように気軽に来られるような水族館なんです。他の水族館にはない「すみだ水族館オンリーワン」の魅力として、生き物を360度どこからでも遮られることなく、自分の好きなポイントでしっかりと観察できる設計を取り入れています。また、館内全体に開放感があって、ちょっと美術館のような雰囲気も含めて自由に楽しんでいただけたのが、私たちの強みだと思っています。

坂井議長：本当にそうですね！どこを見ても綺麗で開放的で、私も「また繰り返し来たいな」という気持ちにさせられました。

川角支配人：ありがとうございます。ぜひ、地域の皆様には「公園」のように使っていただきたいと思っています。私たちは何回も来ていただけるリピーターのお客様をととても重視して

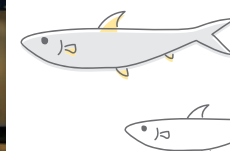


いまして、年間パスポートの利用割合が非常に高いのも特徴です。何度来ても新しい発見があるように、定期的にイベントや展示を刷新しています。過去にはショップで滞留してしまったグッズを「売れ残りガチャ」として正直に販売したところ、SNSで「潔くてユニークだ」と大バズりして完売したなんていう面白い裏話もあるんですよ（笑）

坂井議長：売れ残りガチャ！それはすごくユニークで面白い取組ですね（笑）。私たち墨田区議会も、今回の「区議会だより」のリニューアルに当たり、これまでは正直に申し上げて、少しお堅くてつまらないと感じられてしまう内容だったかもしれない……という反省がありました。そこで「思い切って、区議会を近く感じてもらいたい！」という強い想いから、今回こうして素晴らしい地元のスポット取材させていただく形をとったんです。この区議会だよりを見た方々が、「あ、そういえば、すみだ水族館がこんなに近くにあったな、久しぶりに行ってみようかな」と思ってもらえるきっかけになると嬉しいです。

川角支配人：心強いお言葉をありがとうございます。私たちはこれからも、この「すみだ」の地域にしっかりと根ざし、近くの方に末永く愛される水族館でありたいと思っています。区民の皆様も、ぜひお出かけの際には、公園に散歩に行くような感覚で気軽に立ち寄っていただければと思います。

坂井議長：地域にこれだけ素晴らしい水族館があるということは、子どもたちにとっても、私たち区民にとっても本当に自慢できることだと思います。私たち区議会としても、この区議会だよりを通して、改めて水族館の素晴らしい魅力を区民の皆様にもっと伝えていきます。これからも墨田区の皆様がお越しになられた際には、どうぞよろしくお願いいたします！



すみだ水族館

東京スカイツリー®の足元で生き物を間近に感じられる都市型水族館。世界自然遺産の海を表現した大水槽やユニークなペンギン相関図など、見どころ満載のスポットです。



施設情報 東京都墨田区押上一丁目1番2号
東京スカイツリータウン・ソラマチ5F・6F
営業時間：平日10:00～20:00/
土日祝9:00～21:00(季節による変動あり、最終入場は閉館1時間前)
公式WEB: <https://www.sumida-aquarium.com/>



あなたが
名付け親に！

あなたのアイデアが、まちの架け橋になる！

すみだ区議会キャラクター 名前大募集

「すみだ区議会だより」のプレリニューアル版を見たことをきっかけに、墨田区議会に興味を持った新キャラクター。ちゃんこ鍋や団子が大好きで、好奇心旺盛なこの子にぴったりな名前を付けてあげてください。新キャラクターは、今後の区議会だよりや広報活動で広く登場します。墨田区議会の歴史に名を残すチャンス！ぜひお気軽にご応募ください。

すみだ区議会だよりの表紙を彩る みんなの「押しロゴ」決定！

すみだ区議会だより
SUMIDA
City Assembly News

皆様の
声で決まり
ました

すみだ区議会だよりをより親しみやすく、読みやすい誌面にリニューアルするため、表紙ロゴを皆様の投票で決定いたしました。インターネットを通じて実施した投票には、想像を上回る多くの方にご参加いただきました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

集計の結果、新しいロゴを決定し、ご覧いただいているこの号から使用を開始しています。なお、投票とともに実施したアンケートにおいて寄せられたご意見等を基に、区議会広報委員会で協議し、「より親しみやすく、分かりやすくお伝えする」という観点から、文言を一部変更しました。



ステキな
名前を付けて
ください！

キャラクタープロフィール

●性格

- ・面倒見がよくて世話焼き
- ・食いしん坊
- ・人の話を聞くのが好き
- ・好奇心旺盛



●好きな食べ物

- ・みんなで囲むちゃんこ鍋
- ・団子

●好きな花

- ・桜



●チャームポイント

- ・おでこの桜の花びら
- ・肉球は団子の色
- ・季節によって色が変わるまわし



春：桃色



夏：水色



秋：橙色



冬：藍色

●なぜ墨田区議会に興味を持ったのか？

「すみだ区議会だより」のプレリニューアル版が目に残り、区議会って何をしているところなんだろうと思ったのがきっかけです。

あなたのご応募お待ちしております

締切：2026/9/3(木)

詳細は
区議会ウェブサイトへ



応募いただいた名前の中から候補を選定し、次号で発表した後、読者投票により最終決定いたします。採用された方には、議長からの感謝状などの特典をご用意しています。

あなたも
まちづくりの
ヒミツを探検
しよう！

みんなの疑問を解決 なるほど！

すみだ区議会探検隊

VOL.2

「すみだ区議会探検隊」待望の第二弾！今回は「議長と副議長は何をする人ですか？」
「なぜ委員会が必要なのですか？」など、更に一步踏み込んだ疑問へ分かりやすくお答えします。
知れば知るほど面白くなる墨田区議会の世界。さあ、新たな探検へ出発！

基本編（区議会の組織）

Q 会派とは何ですか？

01

A 同じ考えを持つ議員が集まったグループのことです。墨田区議会では2人以上のグループを「会派」と呼んでいます。会派を結成する要件は議会によって異なり、3人以上を必要とする議会もあります。

Q 議長と副議長は何をする人ですか？

03

A 議長は会議の進行役として本会議を進めたり、区議会の代表としていろいろなイベントに出席します。副議長は議長が病気などのときに議長の代わりを務めます。

Q 会派に所属する必要はありますか？

02

A 会派に所属せず、1人で活動している議員もいます。

Q 区議会事務局は何をしているんですか？

04

A 会議がスムーズに進むように、サポートしたりしています。

Q 本会議とは何ですか？

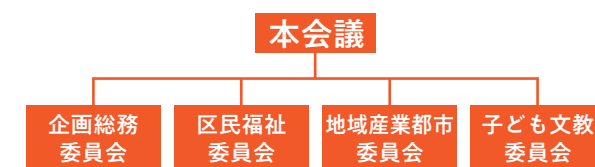
05

A 議員全員が集まって、墨田区議会としての最終的な決定をする会議です。

Q 常任委員会にはどんな種類がありますか？

07

A 墨田区議会には、担当する分野に応じて、企画総務委員会・区民福祉委員会・地域産業都市委員会・子ども文教委員会の4つがあります。



Q 委員会とは何ですか？

06

A 分野ごとに分かれて、内容をより詳しく審査する会議です。常に設置されている「常任委員会」と、まちの防災など、特定の課題について集中的に議論するために、必要に応じて設置される「特別委員会」があります。

Q 特別委員会にはどんな種類がありますか？

08

A 今年度は、議会改革特別委員会、災害対策特別委員会、学校プールの在り方調査特別委員会が設置されています。
→詳細は16・17ページ

Q なぜ委員会が必要なのですか？

09

A 多くの議題について、専門的かつ丁寧に議論するために設置されています。



すみだ区議会をもっと身近に

すみだ区議会だよりをご自宅にお届けします

【対象】区内在住で新聞を購読していない個人の方
【申込み】①申込みフォームからの申込み。②戸別配布申込書による申込み。
詳細は区議会ウェブサイトをご覧ください。



本会議の模様をYouTubeで配信中！

「墨田区議会公式YouTubeチャンネル」では、みなさんに議会活動をより知っていただくために、本会議の議員の質問や討論、議案の審議過程などをお届けしています！
「ギガイって、よくわからない…」と思っていませんか？
実は、「すみだの未来が始まる場所」の一つなんです。その理由を、映像でチェックしてみてください。チャンネル登録も、ぜひ、お願いします。

